きんぴらごぼう

	■ ・ごぼう1本(約	J150g)
	・赤唐辛子	小1本
	・砂糖大	さじ11/2
	・醤油大	さじ11/2
才	★ ・酒	大さじ1
	・油	大さじ1
料	れんこんのきんぴら	
	・れんこん1節(約	J200g)
	・赤唐辛子	

- /田	∧⋴∪।	
れんこんのきんぴら		
・れんこん	1節(約200g	
・赤唐辛子	小1本	
・ごま油	大さじ1	
・砂糖	小さじ2	
・醤油	大さじ1½	
セロリのきんぴら		
・セロリ	200g	

ゼロリのさんひら			
・セロリ	200		
・赤唐辛子	小1本		
・いりごま	小さじ′		
・油	大さじ [′]		
・みりん	小さじ′		
• 薄口醤油	大さじ <i>′</i>		

ELIONEMOS	
・セロリ20	00
・赤唐辛子小1	4
・いりごま小さし	′ڻ
・油大さし	1 ٽ
・みりん小さし	1 ٽ
・薄口醤油大さし	1 ٽ

CH > 45 C 70 C 70	
・セロリ2	200
・赤唐辛子	J\12
・いりごま小っ	きじ
・油大	きじ
・みりん小る	きじ
・蓮口醤油 大さ	さじ

2 **人分**

	-
・セロリ	200
・赤唐辛子	小12
・いりごま	小さじ
・油	大さじ
・みりん	小さじ
・薄口醤油	大さじ

赤唐辛子はヘタを切り、 した後ざるにあげ水気をきる。 一~ 二ミリメートル幅の輪切りに 種を除き

鍋にごま油を熱し、れんこんを入 でいりつける。 れてサッと炒め、砂糖、醤油、 唐辛子を加え、汁気がなくなるま 赤

ロリのきんぴら

んでいます。

能は、難しいと思われがちですが

私たちは、

観世流の謡や仕舞を学

セ

るようになったのです。

んで、「きんぴらごぼう」と呼ばれ ころから、力持ちの「金平」にちな

きんぴらごぼう (作り方)

ごぼうは、皮をこそげて千六本に

切り、水につけた後ざるにあげて

と火照って、体中に力がみなぎると

ごぼうの油炒めを食べるとカッカッ

唐辛子を赤くなるほど振り混ぜた

いたものです。

ちの坂田金時の子の「金平」から付 「きんぴら」という名前は、

力持

する。

らごぼう」があります。

代表的なおふくろの味に「

きんぴ

する。 赤唐辛子はヘタを切り、 セロリは筋をむき、五センチメー トルの長さに切って縦に薄切りに 種を除き

ッと炒め、みりん、薄口醤油、赤 鍋に油を熱し、セロリを入れてサ ふって混ぜる。 でいりつけ火を止め、いりごまを 薄い輪切りにする。 唐辛子を加え、汁気がなくなるま

鍋に油を熱してごぼうを炒めしん

なりしたら水カップ四分の一~一

赤唐辛子はヘタを切り、

種を除き

水気をきる。

一一三つに切る。

きんぴらは、ピリリッと辛く歯ご りつけるつもりで。酒の肴、お弁 当にも好評です。 たえよく! 煮るというより、

ながら汁気がなくなるまでいりつ

子を加え、弱火にし、はしで混ぜ

分の一、砂糖、醤油、

酒

赤唐辛

普段捨ててしまうようなニンジン するとおいしいです。 の皮、大根の皮、ブロッコリーの 葇(皮をむいて)などもきんぴらに

れんこんのきんぴら

れんこんは皮をむき、薄い輪切り

または、半月切りにし、水にさら

「能」に親しんでみませんか



な

清謡会

りします。 古屋能楽堂の舞台で謡ったり舞っ き込まれていく思いがします。 謡ったり舞ったりしているうちに、 能の奥深い幽玄の世界に少しずつ引 先生の分かりやすいご指導を受けて また、能の鑑賞に出かけたり、 度見学にいらっしゃいません た 名

(活動日) 特に、男性のかた歓迎します。 毎月2回月曜日 福祉会館 午前10時~正午

(連絡先) 高島順子 宅

(\$387 · 2251)

(場

中央公民館・松枝公民館・総合会館の図書室には、毎週新しい本が入ってきます。 新着本は、ホームページの蔵書検索からご覧いただけます。

発 著 行 者 森谷 東京創元社 明子



『源氏物語』が千年もの間抱え続ける 謎のひとつ、幻の巻「かがやく日の宮」 この巻はなぜ消え去ったのか? 紫式 部を探偵役に据え、平安の世に生きる女 性たちの姿を鮮やかに描き上げた王朝推 理絵巻。

千年の黙 ほるぶ出版

般



孤児となったイギリスの少年ジェステ ィンは、ヴァイキングにさらわれた。こ のことからヴァイキング同士の戦いに巻 き込まれる思いもかけない冒険の旅が始 まった…。10世紀のヨーロッパを舞台 に描く歴史ファンタジー。

ヴァイキングの誓い

ドロシー のら書店 バトラー



赤ちゃんの本棚 ○歳から6歳まで

子どもの人生に、本がいかに力を持つ かを語ってきた著者が、子育てでもっとも 大切な乳幼児期にお薦めする絵本のブッ クガイド。